

令和8年3月19日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

～東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの緊急地震速報への
観測データ活用再開について～

2月9日（月）から実施していました東南海ケーブル式常時海底地震観測システム（別紙参照）の更新作業に伴い、当該観測システムの海底地震計、海底津波計の観測データについて、緊急地震速報及び津波観測情報の発表への活用を停止しておりました（令和8年2月3日付けお知らせ関連）。

このうち、海底津波計の観測データについては3月6日（金）10時に津波観測情報への活用を再開しておりましたが（令和8年3月6日付けお知らせ関連）、今般、海底地震計の観測データについても正常性を確認できたため、3月19日（木）13時から緊急地震速報への活用を再開しました。これによって、当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で12秒程度遅くなる可能性がある状態は復旧しましたのでお知らせします。

東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの地震計及び津波計の位置

